

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

■科目基本情報

科目名	MA実習 I	科目コード	6040
シラバスコード	196B5A-6040		
授業時数/週	3/週		
開講年次・学期	1年次後期		
必修/選択区分	必修		
担当教員	吉原 達雄		
教員の実務経験	実務経験のある教員による授業科目		
職業実践専門課程		連携企業等	
備考	Avid Pro toolsの最新バージョンを使用する		

■科目詳細情報

授業概要	ポストプロダクション内、MA業務の知識と実用的な技術の習得
到達目標	ソフトウェアAvid Pro Toolsを使用するMA業務の考え型と実用的な使用方法を習得。
授業方法	PCとソフトウェア利用して、課題説明と方法を理解したあとに、実習課題をおこなう。
実践的教育の内容	専門業界で使用する技術を課題に取り入れ、実用的な技術を身につける。
評価方法	初めの持ち点を100点とし、課題提出点60%、出席点40%で配分する。 欠席1回につき-2点、遅刻1回につき、-1点減点する
授業外における学修	課題作成で使用する素材の検索、調査、撮影、録音、記録をおこなう
授業計画	<p>第1週 年間の授業内容を確認し目的を確かめる。 ソフトウェアのインストール及び、DropBox、Gmailを利用可能にする。</p> <p>第2週 リージョンエディットI（ナレーションの分割及び、ノイズ取り） ProToolsの基本的な操作を理解する。</p> <p>第3週 ナレーションの特性を理解し、必要のない部分を除去する技術を習得する。 フェードイン、フェードアウトのタイミングと意味を理解する。</p> <p>第4週 課題制作作業および質問によるアドバイスをを行う。</p> <p>第5週 リージョンエディットII（セリフの編集） ナレーションとセリフの違いを理解する。</p> <p>第6週 ProToolsのショートカットを理解し、作業スピードを上げる方法を習得する。 映像を確認し、必要な音源とそうでないノイズを見極める方法を習得する。</p> <p>第7週 複数マイクでの収録特性を理解し、必要のない部分を除去する技術を習得する。 フェードイン、フェードアウトのタイミングと意味をより理解する。</p> <p>第8週 課題制作作業および質問によるアドバイスをを行う。</p> <p>第9週 ProToolsを使用しMAを行う。 [課題内容：コマーシャル映像のMA]</p> <p>第10週 映像データをProToolsにインポートする方法を習得する。 映像を確認し、必要なBGMと効果音を選定する</p> <p>第11週 選定したBGMと効果音をProToolsに取り込み、編集する 音色・タイミング・音量の意味を理解する</p> <p>第12週 編集したBGMと効果音の音量を調整し、パウンスする方法を習得する。 パウンスした非圧縮音源データをしていされた場所に提出する。</p> <p>第13週 ProToolsを使用しMAを行う。 [課題内容：アニメーション映像のMA]</p> <p>第14週 映像データをProToolsにインポートし、映像を確認する。 膨大なライブラリーから必要な効果音を選定する</p> <p>第15週 選定した効果音をProToolsに取り込み、編集する 音色・タイミング・音量の意味をより理解する（アドバンスド）</p> <p>第16週 数種類の効果音を組み合わせより迫力のある音に仕上げる方法を習得する。 エフェクトを使用して臨場感を向上させる。</p> <p>第17週 編集したBGMと効果音の音量を調整し、パウンスする方法を習得する。 パウンスした非圧縮音源データをしていされた場所に提出する。</p>
教科書・教材	なし
参考文献・資料	音響映像設備マニュアル
履修上の留意点	AVID ProToolsの最新バージョンを使用する